

# 志望校合格を掴んだ卒業生からのメッセージ



## 01

久田 明弘

富山大学人文学部人文学科

### —DATA

- ・出身中学校  
津幡中
- ・部活動  
吹奏楽部

大学に合格し、今、最も感じていることは、「羽咋高校に入学して本当によかった」ということです。羽咋高校での毎日は、とっっても充実した日々でした。特に吹奏楽部での活動は、僕にとってかけがえのない大切な思い出です。コンクールの結果という面だけでなく、イベントへの参加や、定期演奏会、他校との交流など多くの体験ひとつひとつから、「人との絆」や「大きな達成感」を得ることができました。この経験は、一生の財産になると確信しています。

学業についても多くのことを学びました。僕は、予習や週課題、定期テスト勉強に対して正直、面倒くさいなどと思うことが多かったです。しかし、今となっては、その勉強が知識の定着と点数の安定につながったのだなと感じると同時に、あのときもっと勉強しておけばよかったという後悔もわいてきます。

羽咋高校は、楽しく部活動に取り組み、充実した高校生活を送り、自分の希望する大学合格をつかみ取る、そんな可能性が詰まっている学校です。しかし、その可能性を生かせるか、生かせないかは自分次第。みなさんも、ぜひ羽咋高校に入学し、一生の思い出に残るような、楽しい高校生活を送ってください。



## 02

三波 凪紗

名古屋大学医学部保健学科看護学

### —DATA

- ・出身中学校  
羽咋中
- ・部活動  
バレーボール部

羽咋高校に入学し充実した3年間を過ごし、多くの方々に応援されて卒業できた私は、幸せであると心から感じています。

優しくてもおもしろい同級生たち、頼りになる先輩、かわいい後輩、個性的で熱心な先生方、バレーボールを通して大切なことを教えてくれるコーチやOGの方々など、多くの方との出会いがあり、授業や休み時間、部活動、学校行事、どの時間を切り取っても間違いなく幸せでした。色々なところにアンテナを張って、広い視野と寛容な心で過ごすこと、世界的なパンデミックや自然災害によって日常が失われても、頑張っていれば誰かが見ていてくれること、高い志と正しい努力で自分の夢を貫くこと、そして関わってくれる全ての方々に感謝の気持ちをもつこと、これらの大切さを羽咋高校で学びました。

入学する前の私は、こんなにも羽咋高校を好きになるとは思っていませんでした。今は自信をもって大好きと言えます。ぜひ皆さんも、羽咋高校で笑顔あふれる生活を送ってみませんか？



## 03

竹内 丈一郎

名古屋大学工学部マテリアル工学科

### —DATA

- ・出身中学校  
高松中

私は高校時代、部活には参加せず、自己成長に専念しました。友人たちとの刺激的な会話を通じて勉強に励み、夢の大学に合格することができました。羽咋高校では、先生方が親身になって教えてくれる環境が整っており、質問すると丁寧に説明してもらえるので助かりました。また、学業と活動の両立を目指し、課題や予習を欠かさずこなし、学校行事にも熱心に参加しました。大学受験は困難な道のりでしたが、友人と助け合いながら、自習室や図書室で集中して勉強しました。そして、志望校に合格してからは、興味のある分野に没頭し、充実した大学生活を送っています。自分の夢や目標を達成するために、高校生活を楽しみながらも全力で取り組んでください。



# 04

上野 真諒

大阪大学経営学部経済・経営学科

—DATA

- ・出身中学校  
志賀中
- ・部活動  
バスケットボール部

私は羽咋高校でとても充実した高校生活を送ることができました。勉強面では、1年生のときから大学受験を意識して得意を伸ばし、苦手を克服できるように努力しました。成績が思うように伸びずつらい時期もありましたが、2, 3年生になると個別指導という先生方からの手厚いサポートもあり無事志望校に合格することができました。みなさんの中には高校の授業についていけるか不安に思っている人もいますが、先生方にわからない箇所を質問しにいくと丁寧に、理解できるまで教えてくれるので安心してください。また、羽咋高校は部活動や学校行事にも力を入れている文武両道の学校なので、友達や先輩とたくさん楽しい思い出を作ることできます。特に体育祭や文化祭は生徒が主体となつて行われ、クラスの絆がぐっと深まります。文武両道は難しいとよく言われていますが、私は羽咋高校での文武両道の生活を通して自分の時間の使い方を見直すことができ、それは受験勉強にも活かすことができました。

最後に、高校での生活は思ったよりも一瞬で終わってしまいます。みなさんが納得のいく青春を送れるよう、何事にも全力で取り組み、充実した高校生活を送ってください！



# 05

小泉 奈々夏

愛知県立大学外国語学部中国学科

—DATA

- ・出身中学校  
宝達中
- ・部活動  
サッカー部

私は、羽咋高校に入学し、かけがえのない友人と出会い、学校行事に楽しんで取り組み、勉学に勤しむなど、青春を謳歌しました。部活動ではサッカー部に所属し、マネージャーとして日々部員のサポートに励むなど充実した生活を送りました。高校生活を楽しみながらも志望大学に合格することができたのは、家族や先生方をはじめとするまわりの方々の支えと、皆が勉強に励む環境のおかげだったと感じています。

特に、高校生活で思い出に残っていることとして、オーストラリアの姉妹校との交流があります。1週間という短い期間でしたが、ホームステイ受け入れを通して、積極性やコミュニケーション能力の向上だけでなく、世界に対してより興味を持つきっかけとなりました。以前から国際系の道に進みたいと考えていた私にとって、オーストラリアの高校生との交流は、自分自身の進路実現のための学習意欲向上につながりました。

大学に入学した今、自分の興味のあることについて専門的に学べ、毎日が新鮮で楽しいです。自分の夢を叶えるために、羽咋高校で充実した3年間を送ってほしいと思います。応援しています。



# 06

藤岡 響基

金沢大学人間社会学域法学類

—DATA

- ・出身中学校  
邑知中
- ・部活動  
柔道部

私は、面白く頼りになる友達、そして信頼できる先生方に恵まれて羽咋高校で充実した3年間を送ることができました。勉強面での羽咋高校の先生方のサポートはほんとに手厚いものだと卒業した今感じています。志望校のことを考えれば、課題が多くて辛い、しんどいなどのネガティブな気持ちは吹っ飛びます。自分の中で強い信念と覚悟をもって日々の勉学に取り組むことが大切だと3年間を通して気づきました。

羽咋高校は部活動も盛んです。どの運動部も北信越、インターハイに向けて頑張っています。また文化部も数多くあるのできっと自分に適した部活動を見つけることができるでしょう。体育祭も文化祭もとても楽しいです。

さまざまな行事があつて楽しいですが、最終的に一番思い出に残っているのは日々の何気ない他愛もない生活です。高校3年間は中学3年間よりもあつという間に過ぎました。是非、羽咋高校で高みを目指す友達を見つけて、意味のある3年間を送ってください。